

広 報 市民リポーター だより

①

今月から、新市民リポーターの皆さんによる取材記事をお送りします。第一回目は、吉田リポーターが千葉光穂さんを訪ね国指定天然記念物「長走風穴高山植物群落」などの保護について、高橋リポーターは市役所を訪ねて都市計画税についてリポートしました。

長走風穴・芝谷地の自然を大切に

リポーター 吉田 一雄 (大町)

「風穴」という特殊な条件のなかで生えている高山植物は、規模の割に種類が多くコケモモやゴゼンタチバナなど数十種もあり、百年、千年の単位で計り知れない自然の中で育っている。ムラサキヤシオツツジは、標高二百

市には、国指定天然記念物「長走風穴高山植物群落」や「芝谷地湿原植物群落」など、自然発生した貴重なものがあります。しかし、それらは環境の変化や心ない人たちの盗掘などによって、生育や保存が脅かされつつあります。今回は、長走風穴や芝谷地の貴重な自然の現状や保護について、長年にわたりその保護、調査にあたってこられた千葉光穂さんに伺いました。



吉田リポーター(右)

市役所での取材は、国指定天然記念物「長走風穴高山植物群落」や「芝谷地湿原植物群落」など、自然発生した貴重なものがあります。しかし、それらは環境の変化や心ない人たちの盗掘などによって、生育や保存が脅かされつつあります。今回は、長走風穴や芝谷地の貴重な自然の現状や保護について、長年にわたりその保護、調査にあたってこられた千葉光穂さんに伺いました。

山火事や戦時中に芝谷地半島で耕した畑から流れ込んだ肥料が原因となっている。天然記念物を守ることに第一条件は、自然はつながっているということから、その場所だけでなく周辺の環境も保護する必要がある。そのためには、行政が周辺の土地まで買い取り、確保すべきである。長走風穴は、観光の対象とすべきものではなく、あくまでも小規模範囲で自然を観察することにとどめるべきであると思う。十和田湖や八幡平な

固定資産税を納める時、都市計画税というのが目に留まりました。私の住んでいる地域にはその税がないのですが、東台の姉の所にはあったのです。税の名前から都市計画のために使われるのだと単純に思いましたが、詳しく知りたいと思いいりポートしました。

都市計画税ってなに？

リポーター 高橋フジエ(芦田子)

固定資産税を納める時、都市計画税というのが目に留まりました。私の住んでいる地域にはその税がないのですが、東台の姉の所にはあったのです。税の名前から都市計画のために使われるのだと単純に思いましたが、詳しく知りたいと思いいりポートしました。

どの観光レベルとは異質のものではないだろうか。と話してくれました。千葉さんは、大館の自然を愛し、自宅敷地内には特別な手入れや管理などしないで種から育てたくさんの植物を植え、自然とのかかわりを大切にしています。私は、三十年程前までカジカなど採れた長木川、桂城跡土手植物群落の半壊、秀麗鳳凰山での大文字焼など、自然が失われていく大館に憂いを感じる昨今です。

使っています。街路の主なもの、東台から小柄沢墓園までの道路、下町橋から下代野へ通ずる道路などが完成し、皆さんも利用されていると思います。また、都市下水道は大雨の時などに雨水が各家庭に浸水しないよう排水するもので、主なものは、有浦観音堂付近から大館橋下流までの長木川第三都市下水道、田町球場付近から桂城小学校わきを通りJR花輪線鉄橋下流までの長木川第七都市下水道などです。とのことでした。



高橋リポーター(右)

◇ 広報市民リポーターだよりは、毎月1日号で、6人のリポーターが独自に取材した記事を掲載します。